



第33期 2020年7月～2021年6月

「強い義務感を持とう！ 義務は全ての権利に伴う」

2020年 クラブ主題

何事も、楽しんでいきましょう

2021年1月号

国際会長主題 価値観、エクステンション、リーダーシップ

アジア会長主題 変化をもたらそう

東日本区理事主題 変化を楽しもう！

富士山部長主題 ワイズだから出来る事が有る！
絆にやろうぜ！富士山部！

富士会長主題 何事も、楽しんでいきましょう

第33期クラブ役員

会長	高野 亨	監事	井上暉英
A副	小澤嘉道	監事	鈴木靖巳
書記	吉澤廣美	監事	増田 隆
会計	仲澤昭夫	担当主事	金井淳

1月の協調テーマ IBC / DBC(International Brether/Domestic Brother Clubs)

(国際兄弟クラブ/国内兄弟クラブ)

☆2021年1月会場例会 中止☆

巻頭言

Zoom 例会開催 1月13日(水) 19:00～

明けましておめでとうございます



HAPPY BIRTHDAY

1月18日 高野 亨君
月例会

仲澤昭夫
激動の余波（コロナ禍）が一層増大した中で迎える新年は各自様々な思いが交差する事と思いますが、政治主導が重大な局面を左右するポイント足ることには論を俟たないでしょう。しかし昨年末の国会を見るにつけ忸怩たる思がします。コロナ対策が一番ですが、次なる論点が前首相後援会の政治資金問題だとは――。確かにこれも重大な問題ですが、あくまでそれは政治家個人、それを取り巻く後援会の問題であって国家の命運を左右する他の重要な論点の方が先である。連日続く尖閣諸島への領海侵犯、さらにはそれに対処すべき憲法論議、イジスアショア配備断念の代替え策の敵基地攻撃能力の保有等優先順位の高い課題について何故もっと真剣に論議しないのか。福山、安住、辻本議員（私に言わせれば立憲民主党の三バカトリオ）ら過去にその言動で響きを買ったに疵持つ議員たちが、己の卑小さを弁えず、熱心に全首相の非を揚げ諂う。毎度の事だが身内に甘く政府、自民党には厳しく説明責任を問うその情熱を何故に上記の問題に費やさないのか？政治家の資質の問題で――国民の能力以上の代表者は持てないと言われればそれまでだが。

在籍会員	15名	例会出席者	名	スマイル基金	円	CS基金	円
功労会員	1名	出席率	%	スマイル累計	29,000円	CS累計	2,965円
担当主事	1名	ゲスト	名	ビジター	0名	総出席者	名

マイタイム

高野 亨

2020年1月19日に榎村好夫ワイズの訃報がありました。もう、あれから1年が過ぎようとしています。2020年は新型コロナウイルスの感染拡大や、東京オリンピック2020の延期など悲しい事ばかりでした。

その様な出来事を、榎村好夫ワイズが生きておられたら、こんな状況の世の中を何と語られたらろうか？・・・・・・と（ふ！と思うときがあります。）

例会や役員会のあとに、皆でお酒を飲みながら世情の話をする事が、新型コロナウイルスの感染拡大とともに、また、榎村好夫ワイズがお亡くなりになられた頃から同じくして無くなりました。

昨年の1月の合同例会のとき、榎村好夫ワイズが富士クラブや富士宮クラブのメンバーひとりひとりへと笑いながら語りかけながら、日本酒をついで廻るお姿が私の脳裏に鮮明に残っています。

月日がたつのは早いと言いますが、本当に実感しています。少し前の思い出が、ずいぶん前の事に思えてしまうのは私だけでしょうか？

きっと今でも、榎村好夫ワイズと奥様の弘子ワイズは天国で仲良く腕を組んで歩かれていると思います。・・・そんな光景を想像しています。



4区中継所 名城大が1位でタスキを渡す



先導する静岡県警女性白バイ隊員



タスキを渡した後、勢い余り転倒！ 4区中継所



トップで5区を通過する名城大



追いつ追われつ 激しいデッドヒート！

富士山女子駅伝

交通整理ボランティア参加

富士山麓を舞台に富士市の年末の風物詩となっている「富士山女子駅伝」（全日本大学女子選抜駅伝競走）が2020年12月30日に開催されました。今回で8回目となるこの大会には全国から選抜された大学女子駅伝強豪24チームが参加し、日本一の富士山の下で日本一が争われました。富士クラブは1回目から交通整理ボランティアに積極的に参加していますが、今回はコロナの関係で、参加には70歳以下という制限があり、富士クラブからは3名しか参加できませんでした。当日は朝からの雨も上がり絶好のコンディションの中、各チーム全力で富士山の麓を疾走しました。その結果、名城大学が見事3連覇を果たしました。参加していただきました次田ワイズ、小澤ワイズ、吉澤ワイズそして吉澤ワイズの友人3名寒中ありがとうございました。

次田ワイズ



吉澤ワイズと小澤ワイズ

命の川を信じよう 第7号 2021年1月 会員の皆さまへ

新しい年を迎えましたが、2021年が昨年よりも良い年になることを願っています。新型コロナウイルスのパンデミックが消滅し、私たちが多くの制限や恐怖を感じることなく、再び普通の生活を送ることができるように祈り、希望を持ちましょう。皆さまとご家族の皆さまに新年のご挨拶を申し上げ、2021年のクラブ活動のご成功を祈念いたします。どうぞ、聖書のヨハネの黙示録第22章から引用した私のスローガンである「命の川を信じよう」に共鳴してください。パンデミックの状況が改善され、多くの教会で1月17日（日）と3月7日（日）の「ワイズメンズクラブ国際協会の教会の日」（訳注：主としてヨーロッパのクラブでの恒例のイベント）を迎えることができるようになることを願っています。

2021年とエキサイティングな未来を楽しみにしています。どうぞ気をつけて、安全にお過ごしください。

ジェイコブ・クリステンセン
2020-21 国際会長



冬の庭先に咲くマンリョウの花

マンリョウの花についてネットで調べてみました

冬に付ける光沢のある赤い果実と緑色のコントラストが美しく、「万両」という、いかにもたくさんのお金をほうふつとさせる名前が、正月用の縁起木として親しまれています。日本では江戸時代から栽培されており、多数の品種が存在します。日本（主に関東より南）朝鮮半島、中国、台湾、インドなど、広い範囲に分布する常緑性の樹木です。暖かい地方では2m近くの樹高に達することもあります。だいたい1m内外に収まる低木で林の下など、半日陰で湿潤な環境を好みます。幹は根元で枝分かかれせずまっすぐ上に伸び、先の方で小枝をまばらに出します。7月頃に1cmに満たない小花をたくさん付け、その後実を着けて晩秋～冬に赤く色づきます。花は白色で紅色の点々が有ります。実は枝にぶら下がるように着いており、ほおっておくと夏まで落ちずにそのままの状態を保ちます。葉は長だ円形で光沢があり、革質で柔らかめ、フチには波形のギザギザがあり色は濃い緑色です。他には千両・一両・十両といづれもお金にまつわる縁起木もあります。

理事メッセージ

東日本区理事 板村 哲也

明けましておめでとうございます。

日本で新型コロナウイルスの感染症第一例目が確認されたのが昨年1月15日。以来コロナ、コロナで社会が揺れ、あっと言う間に1年が過ぎてしまいました。ワイズの今年度は半分が経過しました。この間、皆さまには新型コロナウイルスのパンデミックにめげず、創意工夫をして東日本区に運営、事業推進にご尽力いただきました。心より御礼申し上げます。厳しい環境に直面しても動揺せずそれを切り抜ける術を身に付けているワイズの人生経験の豊かさや、危機をはね返し、自分を有利なものにする人間のしたたかさ、頼もしさといったものを感じます。また組織も個人も自己ではなかなか進められない改革が環境の変化・外圧（コロナ）により急速に進むことを実感するとともに、改革できるワイズの可能性を感じました。今年度の残りは半年です。年度初めに設定しました各課題（EMC（Change!2022）、法人化、外部への広報活動、活動のベクトルの変更、後継者育成、YMCAとの関係強化、国際・アジア太平洋地域への関与）および各種目標の達成に向かって引き続きお働きをお願い申し上げます。また、新たな中期的取り組みとして2022年にワイズメンズクラブ創設100周年/東西日本区設立25周年の記念行事を東西日本区合同で実施し、100周年以降の東西両区の発展につなげていく予定です。皆様のご参加を宜しくお願い致します。

★ワイズメンズクラブ創設100周年記念行事

東西理事連絡会（10月11日）にてワイズメンズクラブ創設100周年にあたる2022年に記念行事として東西日本区の交流会を実施し、100周年以降の東西両区の発展につなげていくことを両区で合意しました。まず、東西両区でこのための実行委員会を設置する事とし、東日本区では、常任委員会（10月25日）にて、定款第11条第8項に定める特別委員会とすることとし、人選は理事一任とすることになりました。理事トロイカと現・次期国際・交流事業主任をスターティングメンバーとし、今月中に西日本区と初会合を実施し、今後の取り組みを検討する予定です。また必要に応じメンバーの増員、オブザーバーの設置を行う予定です。



Change! 2022『アクションプランII』

Change! 2022 推進委員会 (12月号続き抜粋)

【会員増強のための参考事項】

- ・YMCA リーダーOB/OG が卒業後も YMCA、ワイズと関係が続くような関係を作る。
- ・会員勧誘のためのリーフレット、パンフレットの充実化。
- ・若者を引き付ける奉仕・社交・研鑽・居場所・ステータス・ビジネスなどを満たせるクラブ。
- ・地域奉仕を共に協働している個人、グループと新クラブ設立の可能性を模索。
- ・IT時代になり広域クラブのような新しいクラブ像もあり。

2. コロナ禍における「新しいワイズ様式」の模索、クラブ例会等について

- (1) ライブとリモートのハイブリッド型を基本とする例会。ワイズに関心のある候補者がリモートに参加する事も期待される。
- (2) 新クラブ設立のための部におけるZoomエクステンション委員会の開催。コロナ禍の中でもZoomによる委員会は今まで以上に開くことは可能(時間・費用)

3. 地域奉仕、YMCA サービスの在り方について

- ・地域で活動している他の奉仕団体との協働。
- ・外向きに広報することによる非会員を巻き込んだ事業の展開。
- ・地域の社会福祉協議会に参加し、地域との関係を密にする。
- ・YMCA とのより強いパートナーシップの模索(共有するための連絡会の開催)

4. 外向きの広報について

- ・現在、クラブ Facebook は約 30 クラブでスタートしていますが、活用状況が芳しくありません。これは、FB に不慣れ等の理由があります。
- ・そこで、まずは個人の FB の情報発信者を増やし、クラブ FB と共に活発に活用する。その為に FB のマニュアル(映像)を作ります。また、ブリテンやホームページにも外向きの広報を意識し、ワイズ用語の多様を避け、QR コードを活用しアクセスを容易にする。FB や Zoom を活用し、ワイズの間口を広くし、賛同者を増やす。

5. 各種会合におけるキリスト教の儀式について

クラブ例会のプログラムは各クラブで決める。クラブ外の公式な集まりにおけるプログラムについては、主催者とホストが協議して決める。(長野東日本区大会の例もあり)ブリテンの形式についても同様とする。

6. 法人化について

知名度、社会的信用度の向上のための法人化を進める。行政の補助金、助成金を受けられる。

主な取り組み

新クラブ設立の支援 国際協会申請書類のひな形作成および申請の手伝い。各部の新クラブ設立委員会への協力・支援。

YMCA だより

富士山 YMCA 金井 淳

昨今の「キャンプブーム」の影響なのか、この冬のシーズンでも富士山 YMCA でキャンプをする方たちが増えてきています。4~5年前までは、週末に数組いる程度だったにもかかわらず、ここ数年は定員を超える日もあるくらいという状況です。テントや寝袋の性能も上がり、薪ストーブなども安価で手に入るようになってきたとはいえ、皆さまご存知の通り、標高 650 メートル、朝晩は氷点下にも下る気温の中のキャンプはとても過酷です。しかし、この冬場だからこそその星空と富士山は、この過酷な環境を耐えてでも見る価値はあるのかも知れません。(もちろん、ご存知の通り、暖かい宿泊棟もあります。)



2021年富士山YMCAのお正月

後期会費納入のお願い 会計 仲澤 昭夫

年会費および後期会費未納のメンバーは会費納入をお願いします。

振込口座

清水銀行 富士支店 普通預金
口座名 富士ワイズメンズクラブ
口座番号 2552914

第2回富士山部役員会評議会中止

1月23日(土)開催予定でした富士山部役員会評議会はコロナ感染拡大による緊急事態宣言発令等の理由で中止となり、評議会の議案審議は書面評決となりました。

